平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場会社名　株式会社 フュートレック　　上場取引所　東
コード番号　2468　URL　http://www.fuetrek.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 藤木　英幸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長　(氏名) 嶋田　和子　TEL 06-4806-3112

四半期報告書提出予定日　平成23年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	497	△13.8	9	△89.4	9	△89.0	△0	―
23年3月期第1四半期	577	10.5	88	△53.0	90	△53.2	48	△55.3

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　△12百万円　(―%)　23年3月期第1四半期　41百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△18.95	―
23年3月期第1四半期	1,051.17	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,975	2,563	83.6
23年3月期	3,207	2,649	81.0

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　2,487百万円　23年3月期　2,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	2,100.00	2,100.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		0.00	―	2,100.00	2,100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,100	9.3	40	△74.0	35	△77.6	21	△75.3	450.99
通期	2,600	24.7	510	5.7	500	2.9	300	5.6	6,442.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	47,296 株	23年3月期	47,296 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	732 株	23年3月期	732 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	46,564 株	23年3月期1Q	46,564 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、
金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、
実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の発生による企業の生産活動の落ち込みや急激な円高による輸出環境の悪化、雇用環境の低迷等により景気の先行き不透明感が高まる中で推移しました。

当社グループの主なビジネスマーケットであります携帯電話業界におきましては、６月に新製品が相次いで発売されましたが、携帯電話出荷台数は2011年５月度において2,143千台、前年同月比68.1％と２ヶ月連続のマイナスとなっております。

このような経済環境のもと当社グループにおいては、音声認識・ＵＩソリューション事業分野、音源事業分野を核に積極的なビジネスを展開しました。

また、当第１四半期連結累計期間においてイズ株式会社（以下、「イズ」という。）の株式を取得し、子会社としております。これによりＣＲＭソリューション事業分野を当社グループの新たな事業ドメインと位置付け、新規事業分野進出によるさらなる事業拡大を進めてまいります。

当社グループの当第１四半期連結累計期間における業績としましては、売上高は497百万円（前年同四半期比13.8％減）、営業利益は９百万円（同 89.4％減）、経常利益は９百万円（同 89.0％減）、四半期純損失は０百万円（前年同四半期は四半期純利益48百万円）となりました。

セグメントごとの当第１四半期連結累計期間の業績につきましては、次のとおりです。

セグメントの名称	第11期 第１四半期連結累計期間 （百万円）	第12期 第１四半期連結累計期間 （百万円）	増減 （百万円）
ライセンス	525	448	△76
音声認識・ＵＩソリューション	343	227	△115
音源	181	111	△70
ＣＲＭソリューション	－	109	109
ライセンス以外	52	49	△3
基盤	24	21	△3
カード	27	27	△0
売上高合計	577	497	△79

① ライセンス（音声認識・ＵＩソリューション事業分野、音源事業分野、ＣＲＭソリューション事業分野）

売上高は448百万円（前年同四半期比 14.5％減）となりました。

音声認識・ＵＩソリューション事業分野の売上高は227百万円（同 33.7％減）となりました。イニシャルフィーによる収入は増加しましたが、カスタマイズ業務、ランニングロイヤルティによる収入が減少しました。

音源事業分野の売上高は111百万円（同 38.6％減）となりました。イニシャルフィーによる収入は増加しましたが、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモとの音源ＩＰライセンス契約に基づくロイヤルティ収入は、国内市場における音源搭載台数の伸び悩みにより減少となりました。

ＣＲＭソリューション事業分野の売上高は109百万円であります。

当第１四半期連結累計期間において新しくグループに加わったイズの持つＣＲＭ製品の売上が寄与しております。

当社のコア技術である音声認識・合成・翻訳技術とイズのWeb アプリケーション開発能力を融合させながら、ソリューションビジネスへの展開を図り新たな業界への進出を目指してまいります。

② ライセンス以外（基盤事業分野、カード事業分野）

売上高は49百万円（前年同四半期比 6.4％減）となりました。

基盤事業分野の売上高は21百万円（同 12.9％減）となりました。カスタマイズ業務による収入は減少しましたが、新規プロジェクト「Ｅ検定～電気・電子系技術者育成プログラム～」による収入に加え、イズの子会社化に伴い連結子会社となった株式会社スーパーワン（イズの子会社）の売上が寄与し、前第１四半期連結累計期間と比較し、微減に止まりました。

カード事業分野の売上高は27百万円（同 0.6％減）となりました。英語リスニング模擬試験用メモリーカードの書込みはほぼ横ばいとなりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ231百万円減少し2,975百万円となりました。

総資産の内訳は、流動資産が2,038百万円（前連結会計年度末比486百万円減）、固定資産が937百万円（同254百万円増）です。

流動資産の主な減少要因は、現金及び預金の減少296百万円及び有価証券の減少200百万円によるものであり、固定資産の主な増加要因は、イズの株式取得による子会社化により発生したのれん143百万円、ソフトウエア89百万円の増加によるものです。

負債の部では、流動負債が229百万円（前連結会計年度末比325百万円減）、固定負債が182百万円（同179百万円増）です。

流動負債の主な減少要因は、短期借入金の返済による減少200百万円、納税による未払法人税等の減少174百万円等によるものであり、固定負債の主な増加要因は、イズの子会社化により発生した長期借入金181百万円の増加によるものです。

純資産の部では、配当金支払等による利益剰余金の減少98百万円等により2,563百万円（同85百万円減）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

第２四半期連結累計期間及び通期連結業績の予想につきましては、平成23年５月９日公表の数値から変更はございません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,009,911	713,789
売掛金	439,581	436,191
有価証券	1,000,000	800,000
仕掛品	20,336	33,684
その他	55,830	56,142
貸倒引当金	△1,375	△1,546
流動資産合計	2,524,283	2,038,261
固定資産		
有形固定資産	70,342	90,941
無形固定資産		
のれん	51,243	192,974
ソフトウエア	225,612	315,119
その他	1,288	1,187
無形固定資産合計	278,144	509,281
投資その他の資産	334,360	336,886
固定資産合計	682,847	937,109
資産合計	3,207,131	2,975,370
負債の部		
流動負債		
買掛金	75,214	40,326
短期借入金	200,000	－
1年内返済予定の長期借入金	－	40,836
未払法人税等	175,904	1,140
賞与引当金	39,705	16,416
その他	64,039	130,396
流動負債合計	554,864	229,116
固定負債		
長期借入金	－	181,814
リース債務	753	605
その他	2,010	－
固定負債合計	2,764	182,419
負債合計	557,629	411,535

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	716,570	716,570
資本剰余金	914,795	914,795
利益剰余金	1,029,028	930,361
自己株式	△69,963	△69,963
株主資本合計	2,590,429	2,491,762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,257	△4,375
その他の包括利益累計額合計	7,257	△4,375
少数株主持分	51,814	76,447
純資産合計	2,649,501	2,563,834
負債純資産合計	3,207,131	2,975,370

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	577,545	497,901
売上原価	295,811	229,572
売上総利益	281,734	268,328
販売費及び一般管理費	193,349	258,995
営業利益	88,384	9,333
営業外収益		
受取利息	1,096	731
受取配当金	250	704
その他	458	621
営業外収益合計	1,804	2,057
営業外費用		
支払利息	46	1,518
営業外費用合計	46	1,518
経常利益	90,143	9,872
特別利益		
貸倒引当金戻入額	299	－
特別利益合計	299	－
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	240	－
損害賠償金	－	620
特別損失合計	240	620
税金等調整前四半期純利益	90,203	9,252
法人税、住民税及び事業税	10,555	1,143
法人税等調整額	26,702	9,469
法人税等合計	37,257	10,613
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	52,945	△1,361
少数株主利益又は少数株主損失（△）	3,998	△478
四半期純利益又は四半期純損失（△）	48,946	△882

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	52,945	△1,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,365	△11,633
その他の包括利益合計	△11,365	△11,633
四半期包括利益	41,579	△12,994
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,580	△12,515
少数株主に係る四半期包括利益	3,998	△478

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。